

2006年10月13日

東京外国為替市場委員会 第97回会合 議事録

開催日時 2006年9月13日 13:00～14:30
場 所 日本銀行本店 新館9階大会議室
議 長 内田 信幸
副 議 長 有阪 哲哉
副 議 長 梨本 忠彦
書 記 井上 哲也
出席委員 22名(別紙)

．委員選任及び退任等の件

内田議長より、竹川委員の委員としての任期(2年)が満了したこと、および再任のために立候補する意思が示されたことが報告されました。

続いて、提出書類に基づく審査を経て、委員による投票が行われ、全会一致で選任されました。

．小委員会活動報告

1. 運営小委員会

伊藤小委員長より、東京市場取引高サーベイについて、一部の先で提出した計数に誤りがあったことが報告されました。併せて、公表計数への影響は極めて僅かに止まるとみられることから、来年の公表時に今回分のリバイスを行う旨の提案があり、了承されました。

兼平オブザーバーより、当委員会の緊急連絡網のアップデートを行った旨、報告がありました。

井上書記より、オブザーバー名称の変更に関し、綱領第7条、第10条を以下のように変更する旨提案があり、了承されました。

第7条

「本委員会が特に必要と認めた場合に限り、委員又は準委員以外の者が委員会会合に参加できる。」

第10条

「本委員会は、委員の中から議長1名、副議長2名および書記1名を任命し、委員会会合の議事進行、議事録の作成その他各種事務連絡等にあたらせ、また、本委員会がその運営のた

め必要と認めた場合には、準委員を置くことが出来る。本委員会は事務局を設置しない。」

2. BCP 小委員会

田中委員より、9/7日にBCP小委員会を開催し、今後のBCPの進め方について議論した結果、BCPウェブサイト構築の検討と並行して、BCPの運営体制自体の確定作業を進める旨、報告がありました。併せて、今後は、BCPに係る様々な機能の役割分担を明確化していくとともに、これまでの分も含めて検討成果を文書化していく旨、報告がありました。

3. Code of Conduct 小委員会

加藤小委員長より、Australian Foreign Exchange Committeeが、週の取引開始時間についてシドニー5時からシドニー6時へ変更するとの提案を取り下げる旨の通知があったとの報告がありました。

3. 教育小委員会

河野小委員長より、8月28日(月)にフォレックス・クラブとの合同で開催されたセミナー(「グローバル経済の現状と当面の為替相場見通し」、「中間選挙を控えたアメリカの政治」等)について、内容について参加者の好評を得たとの紹介がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿(9月13日現在)

<委員>

議長	内田 信幸	(三菱東京UFJ銀行)
副議長・市場調査小委員長	有阪 哲哉	(みずほコーポレート銀行)
副議長	梨本 忠彦	(パークレイズ銀行)
書記	井上 哲也	(日本銀行)
運営小委員長	伊藤 浩一	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	大木 一寛	(EBSディリングリツシヅパソ)
教育小委員長	河野 文彦	(野村証券)
法律問題小委員長	小林 正史	(住友信託銀行)
Code of Conduct小委員長	加藤 範之	(ステート・ストリート銀行)
決済小委員長	小松 淳	(みずほ銀行)
Eコマース小委員長	小池 正道	(三井住友銀行)
	森島 正和	(中央三井信託銀行)
	水越 将之	(JPモルガン・チェース銀行)
	伊庭 剛	(カリヨン銀行)
	竹川 雅祥	(メリルリンチ日本証券)
	熱田 龍一	(バンク・オブ・アメリカ)
	ジョセフ A. クラフト Jr.	(Eliott・スカラー証券会社)
	中崎 孝一	(ロイター・ジャパン)
	石川 昌信	(トウキョウフレックス上田ハロー)

<オブザーバー>

○野口 嘉彦	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
兼平 修一	(みずほコーポレート銀行)
田中 久充	(三菱東京UFJ銀行)
花尻 卓	(財務省)
武藤 崇	(日本銀行)

(注) 敬称略(順不同)。 は今回出席。*は今月退任・辞任する方。